

「大学はこう使え！“知”の宝庫 大学活用法 ～企業の目利きのプロから見た産学連携～」

開催趣旨

中小企業・小規模事業者にとって限られた経営資源の有効活用は至上命題です。技術や市場の変化が激しい現代にあつて、新たな技術や市場ニーズを探索するにはオープンイノベーション戦略のひとつである「産学連携」は極めて有効な手段といえます。

このセミナーでは、研究高度化・産学官連携で高い実績を上げている立命館大学(京都市)で、それらの推進活動を20年近くにわたって主導されている野口義文氏を迎え、800社を超える企業への対応に自らあたり大学の知とのマッチング・技術移転を実現させてきたご経験に基づくノウハウを伺います。企業と大学の考え方の差異を超えて、両者をいかに協創へと導いてきたのか、豊富な事例を通して、目利きコーディネーターからビジネスに活かす大学活用のヒントを伝授いただくとともに、さまざまな公的助成事業獲得の申請のツボまでご披露いただきます。

日程等

日時 平成30年12月6日(木) 14:00～16:15 (開場13:30)

会場 中小機構 9階セミナールーム (東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル) ※案内図裏面

参加料 無料

定員 120名 ※定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。

対象 中小企業経営者・管理者・小規模事業者等(全業種)、起業予定者、中小企業支援担当者

申込方法 【WEBによる申込み】

http://www.smrj.go.jp/event/t_seminar/frr94k000004zp50.html

プログラム

【主な内容】

- ・訪問した人が利を得る～大学は“知”の宝庫、大学活用法
- ・知識×情報×人脈×?…、掛け算による事業展開事例の紹介
- ・ベストプラクティスから学ぶ
～中小企業だからできる産学連携活用の勘所
- ・新たな挑戦の動力源として公的支援を使いこなそう！

～獲得の秘訣



講師

のぐち よしふみ
野口 義文
【プロフィール】

立命館大学 研究部事務部長 / 産学官連携戦略本部副本部長
Kyoto Robotics株式会社 取締役 / (公財)滋賀県産業支援プラザ 理事

1986年立命館大学法学部卒業、同年安田生命保険相互会社入社、1992年立命館大学入職、同大学BKクリエゾンオフィス課長、同大学研究部次長などを経て2009年同大学研究部事務部長、2013年同大学産学官連携戦略本部副本部長(兼務)に就任し、立命館大学研究部職員約200名の責任者として研究高度化を牽引する。

2008年度～2016年度 関西TLO株式会社 取締役 2011年度 (独)科学技術振興機構 イノベーションコーディネータ賞 受賞
2010年度～2016年度 (独)理化学研究所 事務アドバイザー・カウンスル委員
2014年度～2016年度 文部科学省 科学技術・学術審議会専門委員
2014年度～現在 大阪府茨木市産業振興アクションプラン推進委員会 委員長

【お問合せ】 中小機構人材支援部 虎ノ門セミナー担当

E-mail: torasemi@smrj.go.jp

TEL 03-5470-1645 FAX 03-5470-1561

〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

最寄駅 東京メトロ日比谷線 神谷町駅 4b出口 徒歩6分

銀座線 虎ノ門駅 2番出口 徒歩10分



<http://www.smrj.go.jp/org/about/office/map/kanto.html>